

岩手県田野畑村 & 早稲田大学 地域連携ワークショップ° 2021

地域連携ワークショップとは

まちづくり、地域ブランド、移住定住、観光・自治体が抱える課題の解決策を、学生チームが提案する実践型ワークショップです。学部・学年を超えて集まった学生同士が議論しながら仮説を立て、自治体関係者や住民の方々へのヒアリングなどを通して提案につなげます。地域の魅力を知り、課題を深く考え、仲間と協働することは成長の機会になります。

テーマ

目的地としての道の駅に必要なものとは？
～道の駅たのはたの誘客につながる企画を提案してください～

田野畑村は、景勝地「北山崎」や「鶴の巣断崖」を有し、観光が主力産業の一つとなっています。また、村の東側は世界三大漁場の一つ三陸海岸に面していて、ウニやアワビ、ワカメなどの漁業が盛んです。山側では酪農が盛んで、たのはた牛乳やヨーグルトなどが村の特産品となっています。

4月22日には、東日本大震災からの復興事業として整備を進めてきた、道の駅たのはた（愛称・思惟の風）がグランドオープンを迎え、地域振興の拠点施設として村内外から多くの人々が訪れ、にぎわいをみせています。

しかし、現在、田野畑村は宮城県仙台市～青森県八戸市を結ぶ三陸沿岸道路の未開通区間となっていますが、夏頃予定の村内区間開通により、人の流れが大きく変わることが懸念されています。

そこで、道の駅たのはたやその周辺環境など活用したイベントなど、目的地として道の駅たのはたに人が訪れるような、誘客につながる企画を提案してください。




田野畑村の魅力

田野畑村は岩手県沿岸北部に立地する臨海型の山村です。海産物だけでなく、酪農が盛んで乳製品が特産品として自慢です。沿岸部には財団法人日本交通公社による観光資源評価で特A級の評価を受けた景勝地「北山崎」をはじめとした絶景が広がり、また、現役の漁師がガイドを務める「サップ船アドベンチャーズ」などの体験型観光も盛んな村です。



募集概要

※募集期間を延長しました (6/16 18:00)

募集期間	2021年6月7日(月)～ 6月21日(月) 12:00 6月18日(金)17:00 [期間厳守]
募集対象	早稲田大学に所属する正規学部生・大学院生(修士課程)(学部、専攻、学年問わず)
活動期間	2021年8月4日(水)～2021年9月21日(火)
応募条件	全ての公式日程への参加が可能なこと
募集人数	5名程度
応募方法	以下の手順もしくは右のQRコードのリンク先から申請してください。 ① MyWASEDA にログイン ② お知らせ一覧から「地域連携ワークショップ 2021 夏編」を検索 ③ 「地域連携ワークショップ 2021 夏編応募フォーム」から「申請」をクリック ④ 必要事項(志望理由 400 字程度)を入力して申請  申請フォーム URL
選考方法	書類選考: 結果通知は 2021年6月29日(火) 17:00までにWasedaメール にて通知します。 ※オンライン面接を実施することがあります。その際は書類選考合格者に別途案内します。
注意事項	① 当ワークショップは一般授業とは扱いが異なります。成績評価・単位認定等はありません。 ② オンラインでミーティングやインタビューを実施する際に必要な端末の購入費、通信費などは参加者による実費負担です。 ③ 募集要項に記載されている日程以外にも、自主的にミーティングやグループワークを実施する機会が多く、期間中は当ワークショップの活動が中心となるよう、スケジュール管理はくれぐれも注意してください。 ④ ワorkshop実施日と重複する集中科目等を欠席した場合、 公欠扱いとはなりません 。 ⑤ ワorkshop参加にあたっては「公共の場所では参加しない」「ヘッドセットなどを装着する」など、第三者に実習内容を知られることがないよう措置を講じてください。 ⑥ 選考結果に関する問い合わせにはお答えいたしかねます。あらかじめご了承ください。 ⑦ 当ワークショップに応募する場合、同時期に実施されるプロフェッショナルズ・ワークショップへの応募はできません。事前に各ワークショップの特色などをご確認の上、応募してください。
問合せ先	教務部教育連携課 (rbso@list.waseda.jp) ※問い合わせの際には、件名のほか所属学部/研究科、学年、氏名を必ずメール本文に含めてください。

実施の流れ

※当ワークショップは原則として、web 会議システム Zoom などを用いたオンラインによる実施となります。

- オリエンテーション: 自治体の方から課題(テーマ)やその背景を聞く
↓
- 事前調査:
課題に対する仮説設定。提案の方向性をまとめる。
どのような方にインタビューしたいのか、どのような質問をしたいのかリスト化
↓
- インタビュー: 自治体関係者、地域住民へのオンラインインタビュー
↓
- 最終提案資料作成:
インタビュー結果を踏まえ、仮説を検証し、最終提案資料をまとめる
↓
- 最終報告会: 自治体関係者、地域住民を前にプレゼンテーション

学生同士で時間を決め Zoom、SNS 等を用いて議論を進める

ワークショップスケジュール

	予定	日程	内容
①	オリエンテーション (Zoom)	8月4日(水) 14:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者顔合わせ ・自治体担当者からの説明 ・課題および課題設定に至った背景の説明 ・今後のスケジュール確認
②	事前調査期間	8月5日(木)~ 8月17日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・事前調査を行い、課題に対する仮説を立てる ・8月5日~6日で自治体担当者との懇談(Zoom)を実施予定 ・現地のヒアリング希望先(個人、団体、企業など)を検討し、8月17日までに「ヒアリング希望先のリスト」を自治体に提出
③	ヒアリング準備	8月18日(水)~ 8月20日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・(自治体)ヒアリング先の調整 ・(学生)ヒアリング先への質問内容を検討 ※8月20日までに「質問リスト」を自治体に提出
④	ヒアリング (Zoom)	8月23日(月)~ 8月31日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・事前調査で検討した仮説に対する検証を行う ※ヒアリング先のご都合に応じて実施時間は流動的となるため、左記の日程はスケジュールを空けておくようしてください。
⑤	村長懇談・ヒアリング (Zoom)	※日程未定	<p>村長との懇談・ヒアリング</p> <p>※首長に直接お話を伺える貴重な機会です。日程は後日調整しますが、④の期間中の実施を予定しています。</p>
⑥	中間報告会 (Zoom)	9月7日(火) 14:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング、懇談などをふまえた提案内容の報告 ・自治体担当者、大学職員が参加予定
⑦	最終報告会準備・ 追加調査期間	9月8日(水)~ 9月20日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・中間報告会でのフィードバック等をふまえた提案のブラッシュアップ ・提案の再検証(必要に応じて追加のヒアリングを実施) ・最終報告会に向けてのプレ報告会を実施予定
⑧	最終報告会 (Zoom)	9月21日(火) 14:00~16:00*	<ul style="list-style-type: none"> ・村長、自治体関係者の方々に向けて提案を発表(約2時間) *最終報告会終了後、学生と大学職員との振り返り会(1時間程度)を実施するため、解散時刻は17:00頃となります。

※上記以外の日程は、必要に応じて参加学生同士で相談し、自主的に集まる日程やオンラインでの会議等のスケジュールを決め、ワークショップを進めていきます。